

町政報告

町会議員 高阪康彦

☆ご挨拶 朝夕にの冷え込みにも本格的な秋を感じるとともに紅葉の便りも聞かれる季節となりました。如何お過ごしでしょうか。

最近ある講演会で、現在は明治維新にも似た大変革の時代に入っていると聞きました。それは経済の右肩下がりは既に経験していますが、加えて05年に戦後初めて日本の総人口の減少が始まりました。この事(総人口の右肩下がりを要因として様々な問題が起こり、人口増を基本としてきた今迄の制度の維持が困難となります。「あれも・これも」の行政から「あれか・これか」の行政にならざるを得ないと考えられています。



10.22 合同会派で研修視察  
兵庫県佐用町役場

私達住民にも意識改革が求められる時代になっていくと思われまます。

- ◇9月定例議会は主に、20年度の補正予算と19年度の決算認定を審議。全議案が可決。主な議案は
- ①蟹江町給食センター建

後援会のホームページ

<http://www.e-marui.net/>

- ◇10月臨時議会では、2議案を可決。①役場書庫等建設請負契約締結(9千3百3万円・小原建設株式会社) 役場西側に書庫が建設されます。職員の昼食場にも利用。②給食センター調理器具等の購入契約締結(2億1千7百万円・株式会社中西製作所)
- ◇全員協議会では、南保育所改築工事についてを論議しました。
- ◇一般質問 9氏14問が行なわれ、私は「蟹江町の人口が伸びないのは」の題目で質しました。
- ◇ニッセン跡地の商業施設に対し、大店舗法意見書を議会として取り纏め(防災建設の長副委員長と議長が担当)議長名で県の審査会に8月15日に提出。委員長として議会開会冒頭に報告。詳しくは議会だよりを(後援会資料)